

ええっ！
ここでするんか？

ねえ、
びびんこしてえ♡

北九州市



びびんこ



いやあ〜ん、
パパみたいやん！
あっ！ほら、
あそこ、みてみて！

おい、
あんまりはしゃいだら
重たいっちゃ！

ロケ地・到津の森公園

▲予想不可能
多くの人が、幼いころに身近な大人にせがんだことがあるだろう。「びびんこ」とは、なんと「肩車」のこと。市内では世代に関係なく使うことばらしいが、旅の者には予想不可能な謎めいたことばに聞こえる。北九州市内では小倉（北区・南区）を中心に、どちらかというと大分寄りの豊前（豊日方言域）と、鹿児島方面（薩隅方言域）で使われているように、市内でも「べべんこ」「びびくま」などいくつかの呼び名がある。土地ならではの呼び名がある。土壌ならではのことば（方言）が、長く愛される条件には、意味そのものよりも音の響きが関係しているはずだ。なぜならことばは人が伝えるもの。「びびんこ」は、覚えやすくしゃべりやすく、そして語源も不確か想像力をかき立てられる魅惑のことばなのである。

目次

表紙 / ①
びびんこ

②

おしえて、北九州のことば。
海と川は境界線、
そしてことばを運ぶ道。
談=宮本登 絵=牧野伊三夫

④

特集

しゃべりい、ことば。

写真=久家靖秀 台詞文字=牧野伊三夫 文=つるやもも

⑤ ぐらぐらする

⑥ しゃっちが

⑦ なんかか

⑧ ひっしまめたん

⑨ てれんばれん

⑩ みつかけ

⑪ どっこいし

⑫ くらす

⑬ ほたる

⑭ ねぶる

⑮ かべちよろ

⑯ おおとる、すいばり

⑰ さんのーがーはい

⑱ なしか

⑳ ほがす

㉑ おらぶ、りごうする

㉒ うすらとぼける

㉓ ぬくい

⑮

まだまだあるけ

北九州ことば ポケット絵辞典。

⑳

索引とロケ地紹介。

街に出て、耳をすませば。

『雲のうえ』17号

2012年10月5日発行

題字=牧野伊三夫

〔表紙〕写真=久家靖秀 Tシャツ製作=sunui

アートディレクション=有山達也

編集=つるやもも

校正=齋藤 晋

©北九州市 2012

本誌記事・写真・イラストレーションの

無断転載を禁じます。

新モデル完成！BESS北九州展示場がグランドオープンしました！

BESS 展示場へ 行こう！！

丸い家、四角い家、三角屋根の家、シブい家…個性たっぷりの木の家や楽しいインテリア、気持ちいいウッドデッキや庭。BESS 展示場には、「こんな風に暮らしたら、楽しそう！」のヒントがいっぱい。今度のお休みは、BESS北九州展示場に出かけてみては？



普通の住宅展示場と全然雰囲気違うよね
え？好きなように見てまわっていいの？
お家にいろんな顔がある。おもしろ〜い！
緑も多くて、公園みたい！

ようこそBESS北九州展示場へ！
オープンから16年間で、
30,000組のお客様に
ご来場いただきました。
寛いで見学いただけるよう、
スタッフの付き添いはありません。
お気軽にご来場ください。

自宅として楽しむログハウス 個性あふれる木の家の内部に潜入！

ログハウス=山小屋の別荘と思われている人も多いのでは？実際は、9割の人が自宅として住んでいます。木のぬくもりいっぱいの家、街の中に、今どんどん増えています。

どんな365日になるんだろう？

読書？BBQ？どう使う？ どの家にもウッドデッキが！

すべての家にキッチンがあるように、すべての家にウッドデッキが！“大空の下のリビング”を暮らしに欠かせないアイテムと考えているBESS.この空間、どう使うかは住む人次第？

晴れた日が 楽しみになる空間！

理屈抜きに、五感で感じてみて！ 吹き抜け・天窓のある空間

同じ㎡でも、広く明るく感じるのなぜだろう？心がおだやかになるのは、どうしてだろう？BESSのキーアイテム・吹き抜けや天窓の気持ちよさはカラダで体感しないといけない！

何だか 気持ちいいなあ…

「カッコいいね」「なんだこれ？」 楽しい暮らしが想像できるインテリア！

そこに住んでいる人の顔が見えてくるような、凝ったインテリアも面白い！家を見に来たつもりが、小物や家具に入っちゃいました！という人もしばしば。

ひとつひとつに すこいこだわり！

映画の世界だけじゃなかった！ やっぱり羨ましい「薪ストーブ」

ログハウスと言えばやっぱりこれです。薪の炎を見つめていると人間の気持ちは穏やかになるのだとか。BESSの住人の半分以上の人が、薪ストーブを設置するというデータが。

わが家にも絶対ほしい

このまんま住めるんだあ。 標準プランで実際の暮らしを体感

豪華絢爛なモデルハウスに憧れて家を建て「展示場は良かったけれど……」という気持ちになるのは何とも…。見学できる建物は、等身大の標準プランだから、実際に住んだときの感覚がわかりやすい！

住み心地が 実際にわかる！

BESS北九州展示場は、「暮らしを楽しむ家づくり」のお手伝いをしています。自宅向けログハウスをはじめ、個性的な木の家7棟をご見学頂けます。

BESS 北九州展示場 <http://kitakyushu.bess.jp/> [BESS北九州] 検索

「住む」より「楽しむ」
Phone:093-291-1700
〒811-4331 福岡県遠賀郡遠賀町別府3713-3
●営業時間/AM10:00~PM6:00
●定休日/水曜・木曜(祝日は営業)
●交通/車:国道3号線遠賀バイパス側道沿い 黒崎I.C.より約20分・古賀I.C.より約40分

BESSの家 株式会社BESS福岡

BESS 安心総合保証
BESSなら建てる前も建てた後も安心。建て替え、住み替え、用地転換、住宅ローン等、お気軽にご相談ください。

役務工事 完成保証
50年保証
メンテナンス 無料

建物の完成までを確実に保証する「50年保証システム」(住宅履歴付)

施工後に地震と保証を併せて提供する「50年保証システム」(住宅履歴付)

万一の不具合にも、万全な24時間態勢の「メンテナンスサポート態勢」

おしえて、北九州のことば。

海と川は境界線、 そしてことばを運ぶ道。

わたしは門司市（現・門司区）の田野浦で生まれました。目の前は関門海峡、下関はすぐそこです。だから、言語地理学の勉強をしていた大学院時代は、「関門海峡周辺方言」をテーマに、自転車で乗って調査に走り回っていました。対象者にイラストを見てもらって、「これはなんですか？」と質問する語彙調査です。対象者の条件は、60歳以上の男性で、その土地に生まれ育ち、他県で一定期間以上暮らしたことがない人。今から35年くらい前のことで今では考えられんことですが、いきなり訪ねて行っても家へ上げてくれて、お茶とか、家になつとった瓜なんかを出してくれるんですよ。あれは、うれしかったですね。

それでわかったのは、海峡を挟んだ下関市側と北九州市門司区側とは、はっきりとしたことばの違い、ことばの境界線があるということ。たとえば単語でいうと、舌のことをペロと言うでしょう。下関市ではツワとかツツと言う地域があった。これは北九州市側では使われていなかったことばです。

と呼ばれる場所がある。ここは完全農村地域なんです。鉄道がなかった時代に、土地から出ていくことは相当大変だったでしょうから、人の行き来が限られたところには土地ならではのことが残ります。ことばを含めた文化を運ぶのは、人です。でも、交通の便が良くなった今、これらもやがて消えていくでしょうねえ。自分たちの生活に根づいたことばほど、生きていくんですよ。海側には、漁村特有の漁業にまつわることばもあります。遠賀川流域などに伝わる、炭坑（石炭）文化ならではの「川筋ことば」と呼ばれる粗野で荒っぽいことばは小説などで有名ですが、あれは体を張って働いている人がいたからこそ、生まれたことばだとわたしは思います。仕事中は、パパッと端的に話して、すぐに通じなければ命を落としかねない状況もあったでしょう。それが、荒々しいと解釈されることもある。ことばというのは生活が気質となって表れるものです。

故郷のことをあらためて考えてみると、わたしはね、北九州のことばには男気があると思います。「おいちや（＝よびかけ）」「～するけー（＝決心を含んで）」「～する」「なんかは、やさしくして力強い感じ。いっぽうで」「ど、行くぞ？」「～するぞよ」という女性が使う豊前域の語尾遣いは、柔らかくきれいな響きで好きですね。

海は土地を隔てる境界線ですが、いっぽうでことばを運ぶ道でもあります。ご存じのとおり、北九州市は関門海峡を挟んで玄界灘（響灘）と周防灘（豊前海）、両サイドを海に囲まれているでしょう。潮の流れを利用すれば、陸路よりも海路のほうがはるかに移動しやすく、物を運ぶこともできる。大分の国東半島のほうから、周防灘、門司、関門海峡を通って、下関市の彦島の裏からかつての豊浦郡（2005年に下関市と合併）にかけては、昔からいろいろと交流があったようです。なぜなら豊浦のことばが、国東半島や豊前地域にも残っているから。言語地図を作ることで、そのようなことがはっきりとわかるんですよ。

九州全体のことばでいうと、ことばの境界は今現在の県境ではなく、藩政時代の区分（豊前・豊後・筑前・筑後）で分かれます。江戸時代の藩は国境。それがそのまま文化の境ですからね。その名残はしっかりと今も生きています。方言の区分名でいうと、福岡県を縦に二分した東側と、大分、宮崎方面の太平洋側を豊日（豊前・



*方言区域参考資料：「福岡県のことば」（平山輝男編・明治書院（平成9年）刊）

ところで、「本をかってきた」と言ったらどう思いますか？（買ってきた）と思うでしょう。正解は（借りてきた）。「あかいろいろそく」は？（明るいろいろそく）という意味。「書ききらん」は（書けない）ということ。「～きる」「～きらん」もよく使うことばですが、（しない）のではなく（したくても）できない。「行かない」

豊後・日向の北部・中部）方言域。そして、福岡の西側と、熊本、佐賀、長崎を肥筑（肥前・肥後、筑前・筑後）方言域というんですね。鹿児島のはうはまた別で、宮崎の東側の一部を含んで、薩隅方言域といえます。

特に、北九州市は（5市が合併して東西に細長い地域になっているため）、西の筑前国と東の豊前国の（藩政の）境界であった境川をまたいであるので、戸畑区から西側（八幡東区・八幡西区・若松区を含む）と、小倉（小倉北区・小倉南区・門司区）側では異なる表現があり、とてもおもしろい地域です。たとえば、（おれのもの）を豊前域では「おれのん」、筑前域では「おれんと」、また、（もうできたぞうだ）を豊前域では「でけた（つ）ち」、筑前域では「でけたげな」などたくさん違いがあります。また、近代では暮らしぶりや職業によってもことばに違いがあります。小倉だけに目を向けてみても、小倉北区は商業が中心の街で小倉南区は農漁村ですからね。地図を見てもらうと、南区のちよつと奥まったところに、「三谷地区」

と言わずに、「よう行ききらん」（自分が行けない状態にある）と言う（笑）。「すかん（好かん）」という表現はどうですか？ たとえば、授業中に生徒を指すと、その生徒は「すかん！」と言うわけですよ。都会から来た先生は、嫌いとは何ごとだと怒るんですが、これは、ほんとうに嫌いなのではなく、一種の照れかくし。うれしさの逆説ことばなんです。

「雨がふりよる」というのは、（いま、まさに雨がふってくる）ということ。「ふつちよ」は（ふっている）。つまり「ちよ」は現在進行形、「ふりよる」は確信を持った未来形となるのかな。これもこころへんのことばの大きな特徴です。言語を勉強すると民俗学へつながっていく。調べれば調べるほど、ことばは、ほんとうにおもしろいですよ。

*三谷地区（さんたにちく）……小倉南区の南西に位置する古くからの農業地域。3本の川に沿って東谷・中谷・西谷という3つの谷が集まっているため、この名がついている。小倉北区と接する北部はすでに開発されて住宅地が迫るが、東側は石灰岩台地である平尾台、西側は市の名山・尺岳と福智山、南は正調炭坑節にも歌われる香春岳に囲まれる水脈に恵まれた地域。

みやもと・のぼる／1950（昭和25）年・北九州市門司区生まれ。上智大学、同大学院国文学研究科修了。在学中に言語地理学に出会う。国立国語研究所の地方研究員として熊本県各地を調査しながら、熊本マリスト学園、小倉東高等学校、明治学園中学高等学校などで教鞭を執る。現在は上智福岡中学高等学校に勤務。

ししゃぶりいば。

◀ 揺れる想い

傍らにいる人に「ぐらぐらする」と言われたら、初心者「だいじょうぶ？ 目眩めまいがするの？」と、聞き返してしまうかもしれない。そして、覗き込んだ表情の険しさを見てハッとす。

北九州でぐらぐらしている人は、怒っている、むかつ腹を立てている人である。ハラワタが煮えくりかえる↓グツグツ、転じて、ぐらぐらなのは走かではないが、ある種の期待を胸に抱いていたにもかかわらず、それが思うようにいかなかったとき、やり場のない、消化しきれない憤りの気持ちを第三者に訴えたいときに使われるのが、このことば。まさに揺れる想いを表現している。

胸の内を伝えた相手から、「たいしたことないっちゃ」と、たしなめてもらえらることを期待して、わざと冗談めかしてぐらぐらを大げさにアピールする場合もあるそうで、その場合は、怒りをネタにして笑いで場を和ませたいと狙う当人の気持ちを汲んで、ぐらぐらに付き合う気概と度量も必要か。

同義語に「はら(を)かく」。ストレートに(腹を立てている)。「ぐらぐら」よりも怒りの程度がランクアップしているという説も。ともあれ、ぐらぐらしている人に出会ったときには、「とりあえず」なん、ぐらぐらしちよ？」と、尋ねてあげる。それがこの街の人情である。

「ええとこやろ。わしはずつとこやけ」

そうやって、故郷を自慢する八百屋の店主。

「うちは酒のみの店やけど、これも食べりい」

そうやって、床漬けをふるまうバーのママ。

「ほんで、次はいつ来ると？」

そうやって、旅人を呼び戻す食堂のおかみさん。

ことばは、今日も街を飛び交って、

だれかとだれかを結ぶ。

ことばは、今日も人のあいだを飛び交って、

街の空気を屈けて回る。

飛び交うことばに耳をすませば

北九州の表情が見えてくる。

写真：久家靖秀 台詞文字：牧野伊三夫 文：つるぎももん

ぐらぐらする

またあ〜。

どおしたん？

ねえ、
ちよっと聞いてよー！
わたし、もお、
ぐらぐらしたっちゃ！

▶かなり重たい？
小咄をひとつ。
彼と街を歩いていたA子さん。「歩き
疲れたけ、なんかかかっていい？」そう聞
かれて、お茶かジュースを買おうと辺り
を見回しました。すると突然、彼が肩に
しなだれかかってきたのです。びっくり
したA子さん。思わず、「こんなところ
で、なんかかんな！」と彼をたしなめま
す。しかし、言った後に思わず吹き出し
てしまいました。なんかかんな。逆さま



口ケ地・且過市場「活魚の吉勝」

なんかかる

に読んでもなんかかんな……。おあとが
よろしいようで。
「なんかかる」とは、〈もたれかかる〉
の意。ちよつと寄りかかるというよりも、
対象物（人）に体重を乗せて、リラック
スする状態のことをいう。ちなみに、〈立
てかける〉は、「なんかくる」。
「ここ、なんかくるのにちようどいいつ
ちや」と聞いて待っていていても、何もやっ
て来ませんので誤解なきよう。



しゃつちが

三輪さん、
お待ちせして
すみませーん！
いますぐ出ますから！

もしもし、はあ……
そんで、猫の名前は何にしたんです？
あんたんどうぶつ
杏仁豆腐？



しゃつちが
今そんな話せんでも
よかろうも！

口ケ地・M邸

▶あきれたスタッカート

今、まさに出かけようとしているさな
かに、夫が背後で電話を始める。終わる
のを待つ妻、いつこうに切らない夫。聞
こえてくる会話の他愛なさにぐらぐらし
ます。やがて、ぐつとこらえる妻の頭に、
今までの夫のあらゆる「しゃつちが行動」
が走馬灯のように浮かぶ。こらえきれず
に振り向いて――。
「しゃつちが」を別のことばに言い換
えると、「いちいち、わざわざ、どうし
ても」。この上の句には、セツトのよう
に続く定番の下の句がある。「せんで
もよかろうも」(へしなくてもいいのに)や、
「したがる」がそれ。
「またか！」とか、「ああ、しつこい！」
といった気持ちが含まれていることばの
ため、相手に対して日頃から目につく行
動が積み重なったうえで、突発的に口を
ついて出る場合が多い。つまり、「しゃつ
ちが」思う相手とは、おおもね旧知の仲
である。
発音するときは「しゃつち」に力を入れ
る。「つ」がどれくらいはねあがるかで、
あきれ度を測定可能。この心の機微を英
語で表すなら、「アンビリーバブル！」
だろうか。両手を広げて小首をかしげる
仕草と、「しゃつちが」の発音が意外に
しっくりくるので不思議だ。
「さつちが」と発音する地域もある。

ひっしまめたん



ロケ地・北九州市立中央図書館

▲瞬発力か持久力か

漢字にすると「必死豆炭」。意味は、(一生)懸命に」ということ。このことばについて街の人に尋ねてみると、使う人と使わない人、まったく意味がわからない人、まちまちである。八幡西区で出会った田川市出身の60代のクリーニング屋さんによれば、「ああ、若いころよく使ったね。『テストんとき、ひっしまめたんで一夜漬けた』とかね」とのこと。では、なぜ必死+豆炭なのかといえはこちらも諸説あるようで、今回聞いたなかで多かったのが、「豆炭に火を点けようと一心不乱に奮闘する姿を重ね合わせて生まれたことば」という答え。豆炭は、石炭と無煙炭、コークスなどの粉末を混ぜて固めた固形炭のことだ。練炭、木炭よりも火力が弱く熾(おこ)すのが難しい。ましてや火熾しをガスコンロに頼ることもできなかった時代は、調理や暖をとるために必死に火熾ししていたにちがいない。

火が点くまで時間がかかる豆炭の特徴を知ってか知らずか、「期限が迫ってお尻に火が点いた状態でヤケクソに頑張る様子」を例えることばだと言いつける人もいる。博多方面でも使うことばらしく、石炭が人々の暮らしの傍らにあった土地柄だからこそ生まれ、浸透したことばではないだろうか。

同義語に、「ひっしもっし」。

こらあ!
あんたたち、なん
てれんばれんしとんかね!



てれんばれん

ロケ地・北九州市立西門司小学校

▲擬態語の妙

聞いただけで力が抜ける響きである。そして愉快。「なあ、てれんばれんしよや」と言われたら、「しよう、しよう!」とつい答えてしまふようになる。が、北九州市民にこのことばについて尋ねるとたいていは、てれんばれんして↓怒られる、という図式が成り立っていて、そのてれんばれんエピソードの多くは学生時代の思い出とともに語られる。

音の響きだけで考えると、(やる気のない・ぼやっとした)というような意味を連想するが、調べてみると地区によって少々解釈が違うようで、(むちゃをする・無軌道・なげやりな)という場合と、(不真面目・のらりくらり)あるいは、(ブラブラしている・仕事をしていない)という意味が分かれる。

類義語に「てれっと(する)」「ということばもあり、小倉周辺では、ちよっと間抜けな様子を表す語として2つは似た意味でも使われるようだ。

それにしても、「てれん」と「ばれん」はどこからきたのか? 「昔々、ふたりの若い坊主がおって、名を「てれん」と「ばれん」といいよった。ふたりはたいそう怠け者で……」と、失礼、これは妄想。日本人は、ことばに韻を踏むのが得意。耳に心地よいことばだからこそ、解釈の幅を広げて地域で親しまれたにちがいない。

みつかけ



ロケ地・[梅月]

▶かき氷界のコンサバ

焼き鳥屋に豚バラ串は定番。食堂で「コシヨ取って」と言われて、テーブルの上を探すが見当たらずにもたもたしていると、しびれを切らした相手が手を伸ばしたのは唐辛子だった。また、床漬けといえど、ぬか漬けのこと。鶏肉のことはかしわという。かしわうどんにかしわ飯はどちらも街の名物だ。食べ物は街の文化を映す鏡。「みつかけ」もしかり。門司の甘味処『梅月』の店内に張ら

れた品書きを眺める。「みつかけ300円」、並んで「宇治金時480円」「梅月スベシャル580円」とある。ぜんぶ、みつかけⅡかき氷じゃないんですか。すると主が、「みつかけといえど、2種類。イチゴと蜜のみ！うちではそういうこと。」なるほど、店では昔ながらの呼び名が品書きとして独立。今では、「みつかけⅡ伝統のかき氷」という位置づけになっているのです。

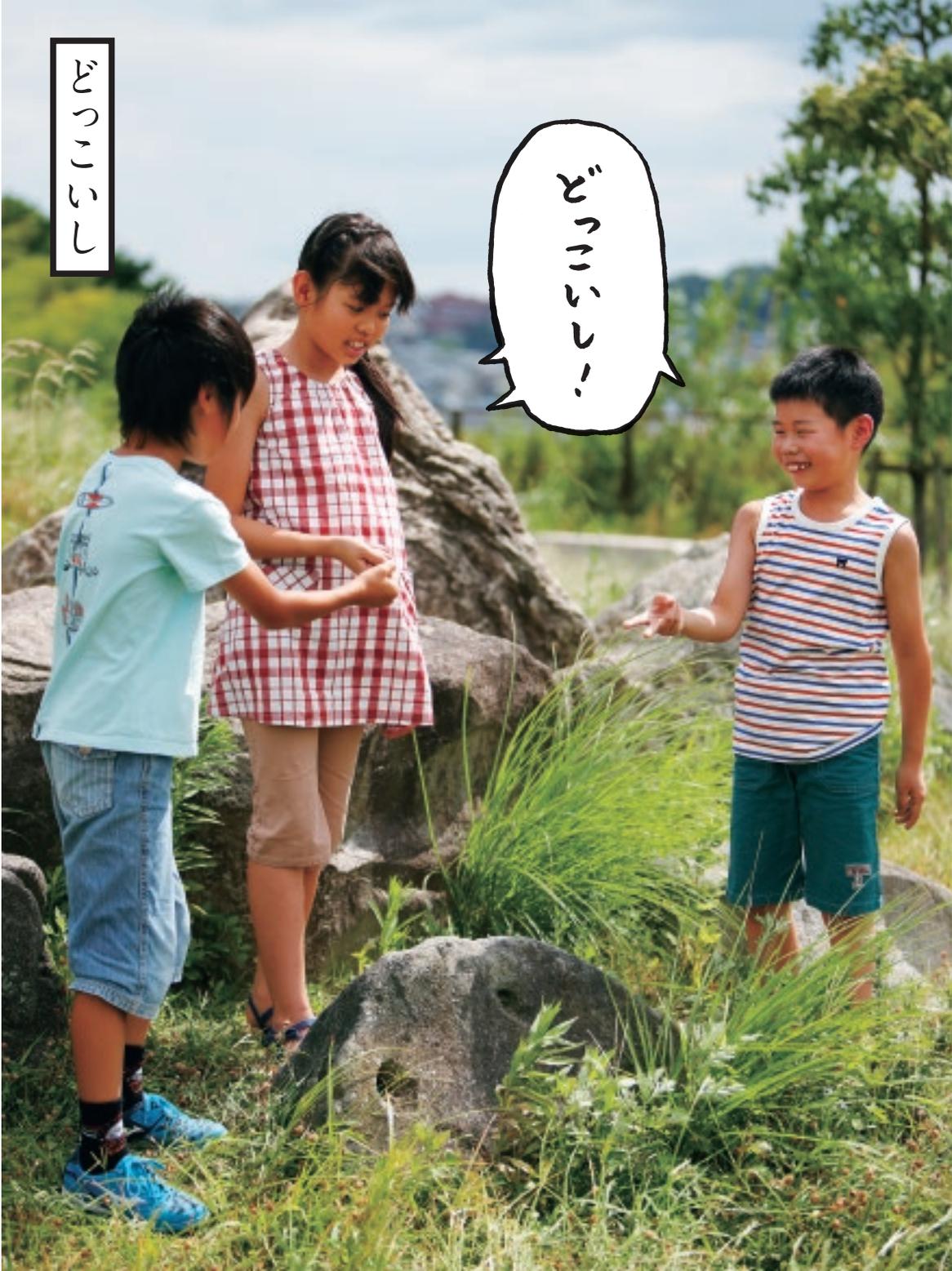
◀あいこは、しっ

昔は、「最初はグー」はなかったらしい。「どっこいしししやー」と集まって「せーのっ」でいきなり「どっこいしし！」で始まる。ほかに「じゃいけんしし！」というパターンもある。

どちらか、一度で勝負がつかない場合は、「あいこでしょ！」ではなく、ひとこと「しし」。何度もあいこが続いた場合は、勝敗が決まるまで「ししししししし！……」とかけ声をかけ続ける。

どっこいしし以外にも子どもの遊びには面白い呼び名がたくさんある。たとえば「らんちん」は〈ビー玉遊び〉のこと。〈おにごっこ〉は「おにかい」、〈お手玉〉は「おじゃみ」、〈片足跳び〉(けんけん)は「いっけんけん」といった具合だ。これらは、地区によって微妙に言い方を変えて伝わっていったことばらしい。遊びのことばが使われるのは、おそらく学校だったろうから、学区によって語彙も変化したのだろうと、宮本先生(P23)も話している。それにしても、楽しいで愛らしい名称ばかりだが、多くはすでに過去のものとなっている。

暮らしが変わるにつれて、ことばも変化していくのは当たり前だ。でも、幼いころを思い返したときに、懐かしむことが少しずつ消えていくのは寂しい。60歳以上の街の人からそんな声を聞いた。



どっこいししし

どっこいししし

ロケ地・永犬丸中央公園



こりゃ
形がよくないけど
ほったたら
もったいないけ。

ほたる

口ケ地・岡野学さんのなす畑



きさん、
くらーす！

すかんとかいいながら
実はおまえ、
うれしいんやないか？
ほう、
自鼻毛がゆらゆらするけ、
わかるっちゃ。

くらす

口ケ地・「酒房 武蔵」

▲どことなくやさしい

例1「その服、破れたけ、ほたるうか」(その服、破れたから捨てようか)

例2「玩具をそこらへんに、ほたつてちゃんとなおしなさい」(玩具をそこらへんに置きっぱなしにして。ちゃんと片づけなさい)

例3「あのふたり、いちやいちやしてるけ、もうほたつとこうや」(あのふたり、いちやいちやしてるから、もう放つておこうよ)

「ほたる」は、人に対しても物に対しても使うことばだ。地域によっては、「ほたる」と発音する。(「放り」捨て、置いていく、置きっぱなしにする、(かまわないで)ほたつたらかしにする)などの意味がある。

ところで、「捨(棄)てる」を「ほたる」に言い換えるだけで、どことなく柔らかいことばに聞こえるから不思議だ。たとえば恋人に「おまえ、生意気やけ、ほたるぞ」と言われても、この響きになじみのない者は、もしかしたら聞き流してしまいかも？ まるで、大阪人が「おれのために」〜したつてや」と、自分のお願いのために、さも第三者のために〜してあげてほしいと頼むときのような、ことばのすり替えマジックである。

類義語として、「ほたくる」があるが、こちらは、「投げる・投げ出す」という意味で使う。

▲愛のスパリング

酒場にて。「きさん、ぶちくらーす！」(きさま、ぶん殴るぞー！)背後で声が上が。びつくりして振り向くが、物々しい雰囲気はいっさいなく、直後同じテーブルで大爆笑が起こった。

後日、その件を小倉出身の友人に話すと、ひとこと。「ああ、それはじやれてるんだね。」

北九州人は、自らを恥ずかしがりやだと公言する人が少なくない。褒められても素直に喜べない、好きだということを口に出すのが苦手等々。そんな話を聞くたびに、それは土地の気質というよりも個人的な性格の問題ではないかと思うのだが、仮に五十歩譲って、ことばの方向から裏づけると、なんとなく合点がいく。嫌いではなくむしろ好き、でも好きではないと答える「すかん」(P.21)の言い回ししかり、「きさん、くらす」にも、くらしたいほど好きという気持ちが出められている。「くらわされ」役(写真右)は、相手(写真左)から「くらす」発言をいかに引き出すか考え、自分は「くらわされる」に値するのかを試すべくパンチを打つ。そのタイミングをつかんだ「くらす」側のカウンターパンチが、見事相手の懐に入れば会話と信頼が成就するのだ。ただし、真剣勝負を挑まれる場合にも使うことばなので、その都度状況を見極めましょう。



口ケ地・[立石商店]

▲なんとなくしつこい

アイスはおいしい。でも、アイスの棒に残ったわずかな甘さを楽しむのも大好きだった。やがて味の余韻を通り越して、もはやスカスカになった棒切れをどこまで舐め続けるか。子ども心に迷っていると、たいていそばにいた大人にたしなめられたものだ。「いつまで舐めてもいいかげんにやめなさい」と。

ここ北九州にも、幼いころに母親や祖母から指導を受けたという、余韻派の大人たちが結構いることが、今回の取材でわかった。ただし、こちらでは注意のことが違う。

「いいかげんにしとき。いつまでもねぶりなさんな！」

「なめる」が「ねぶる」に代わっただけで、粘着質が増すように感じるのは気のせいだろうか。同じ意味でも、響きが違うだけで、より実感を伴って伝わる、血が通うことば(表現)が、方言のなかにはたくさんある。

チヨコレートアイスを食べる男の子を遠くから眺め、駄菓子屋に顔を出していたおじさんがつぶやく。「そういえば昔ねぶり菓子ってのがあったな。ねぶり菓子ですか……。「たしか、菓子についていた紙をねぶると、当たり外れが浮き出てくるような」と、記憶の糸をたどるおじさんの傍らで、あらためてことばの強さに圧倒されるのであった。



口ケ地・小倉北区の街角

▲ほんととはこっち

壁をちよろちよろ這いつくばる、しつぽの長い4本足。謎の生物、そいつの名は……かべちよろ！

「かべちよろ」とは、(ヤモリ(守宮)のこと。また(地区によって微妙に異なるが)、(トカゲ)は「ひちぶん」「イモリ」は「あかはら」と呼ぶ。しかし、宮本先生(P213)が、門司と下関周辺で調査したときの資料によると、場所によってトカゲやイモリのことを、かべちよろと呼んでいる地域もあるという。

この3匹、まったく違う性質でも風貌がやや似ていることが、名前の混乱につながったらしい。とくに、トカゲとヤモリは同じような土色をしているからか、「混乱はなほだしい」と先生。ある場所では、ヤモリはヤモリと呼ぶのに、トカゲをかべちよろと言ったりする。しかしよくよく考えれば、暮らしの中で、日常的に壁をちよろちよろしているのがトカゲだろうがヤモリだろうがいちいち識別する必要はなく、十把ひとからげに呼びたくなってしまいう気持ちもわからなくはない。だとしたら、覚えやすい名で呼べばよいのだ。

かべちよろと、どこのだれが最初に言ったのか、命名した人はなかなかのセンスの持ち主である。「かべちよろ」。思わず声に出したくなる愛らしく魅力的な響きを持っている。



ロケ地・「深野至誠堂印判店」

おおとる

▶キレがある

過去形は、「おおとった」。計算が合う、人数が合うなど、おもに数の帳尻が（ピタリと合う）ときに出ることは、将棋の駒を打つときのような、ピシッと気持ちよく響くことばである。

ところで、文末表現についていうと、人によって「おおとる」と言う人と「おおちよる」と言う人がいる。出演してくれた深野有造さんによると、「普段、あ

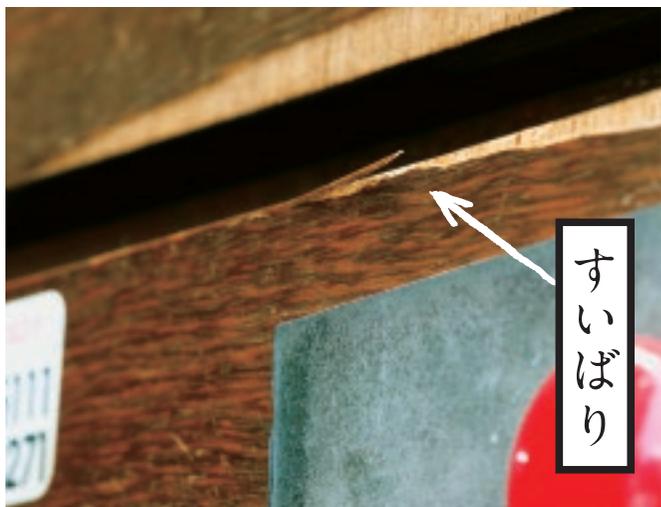
まり意識しとらんかったけど、わたしは「ちよる」になじみがないねえ」と

のこと。語尾は地域や環境（職種など）によっても異なるのではないかというのが深野さんの意見だ。また、ものの本によると、「おおとるよ」が「おおとーよ」といった具合に、「とる」「ちよる」「ちよ」など語尾発音が、世代が若くなるにつれ曖昧になり、「とー」「ちよー」など、流れるように伸ばした発音になってきているという。ことばは常に変化しながら伝わっていくのだ。

◀状況限定の名前

写真に写っているのは、年季の入った木製の小引き出し。引き出しの角、木が細かくささくれ立っているのがおわかりだろうか。たとえば、この攻撃的な木のささくれ（あるいはトゲ・破片）が、うっかり引き出しを触った人の指にチクツと刺さって皮膚の下に入り込んでしまったとする。するとその瞬間から「刺さったささくれ」は「すいばり」という呼び名に変わる。

撮影に協力してくれた「新井硝子店」のご主人も、硝子を切る作業中に、ときどき「すいばり」が刺さるそうで、すぐに「すいばり刺さったけ、ピンセットで取ってくれ！」と、奥様に頼むそう。ちなみに、抜く瞬間は怖いので見ない。こうして、奥様の適切な処置によって無事に皮膚の奥からつまみ出された「すいばり」は、再びただの木のささくれに戻るのである。



ロケ地・「新井硝子店」



さんのーがーはい

▲始めは1か3か

小倉南区で聞いた話である。埼玉県から北九州市へ嫁いだ岡野亜矢さんは夫とお義母さんとともに、ナスやトマトを栽培している（P13）。こちらの生活にもだいぶ慣れたが、今でも耳慣れないことばに遭遇するそう。

ある日、近所を歩いていると、息子の友達に会った。よじ登っていた石垣から飛び降りようとした彼が発したことばが「さんのーがーはい!!」。「そのかけ声なに？」と、思わず聞いちゃいました。さんのーがーの「さん」って、3なんですかね!。

やはり「いち、にの、さん!」もしくは「いっせーのー、せっ!」がしっくりくるので納得がいかない。そんな亜矢さんが不思議に思っているもうひとつに、お義母さんが使う「じょーしきする」ということばがある。「また、そんなにじょーしきして」といった使い方をするのだが、じょーしき≠常識なら、よいことではないかと思っていたらしい。

そこで、今回調べました。岡野さん一家が暮らす小倉南区の三谷地区（P213）の方言をまとめた本によると、「じょーしきする」とは（我を通す）こと。また、この辺り一帯は、水と緑が豊かで農作物が豊富に育つ場所。古くからの農村地域ならではの、農に関わることばもたくさん残っている貴重な場所だそう。

ロケ地・M邸

ぞろびく



想像力の豊かな人が語彙だけを耳にしたら、なにか怪奇的な恐ろしげなものを連想してしまうかもしれないが、ご安心を。「ぞろびく」のはごく普通のもの、ズボンやスカートの裾のたぐいである。意味は〈ずるずるとだらしなく(床・地面を)引きずる〉ことだ。例「あいつ、いつもパンタロンの裾、ぞろびいて歩いてるけ、裾がほげちよった〈穴があいていた〉」。

こまめる



語源は“細かくする”からか。たとえば、ある人から1万円札を突然渡されて「これ、5000円がと、500円玉にこまめてくれん？」と聞かれたら、市外の人間はしばらく考え込んでしまうだろう。正解は〈これ5000円分、500円玉に両替してくれない？〉。「がと」は〈～分〉ということで、「こまめる」の意味は〈両替する、お金をくずす〉こと。

しかぶる



食事中の方がいたら失礼。「しかぶる」とは、〈おもらしすること〉。例1「うちの子、遊びに夢中になっちゃって、公園でしかぶったと。恥ずかしいけん、泣いて帰ってきよった」。ほかに、〈やり損なう〉という意味もある。例2「あの仕事やけど、納期を甘くみよったけん、しかぶったと」。両者に共通しているのは、タイムマネジメント力が足りないがゆえの失敗ということ。

北九州ことば ポケット絵辞典。

まだまだあるけ

こつける



例1「あの木に石をこつけてみい」〈あの木に石を投げて当ててみてごらん〉、例2「くやしかったら、おれにボールこつけてみい！」〈くやしかったら、おれにボール当ててみる〉。(石、ボール……を)目的に向かって投げて強く〈ぶつける〉ことを「こつける」という。当たったときの音に語源があるかは定かではないが、“こつんっ”という擬音を連想させることばだ。

たう



例1「ねえ、背中の後ろで両手たう？」「えー、たわん」「たわんの？ 硬いっちゃね、あんた」、例2「この紐あっこまでたう？ たわん？」「たう、たう！」「あー、たわんかったね。あと10センチ足りない」。「たう・たわん」は〈届く・届かない〉という意味。文脈があれば、ことばの連想もしやすいが、語彙だけを見るとまったく意味不明の上級編。

ぎったんぎ



例「ぎったんぎしようや。おまえ絶対秘密守らないけんよ」。「ぎったん」とは、もともと幼児語で〈約束〉のこと。つまり、「ぎったんぎ」とは〈ゆびぎりげんまん〉の北九州バージョンである。指を絡ませてお互いの腕を振りながら唱えるところは同じだが、「～嘘ついたら針千本～」のくだりではなく「ぎったん、ぎっ！」と言い切って手を離すそう。潔くて好感もてる。

しゃーしい



同義語に「せか(しゃか)らしい」がある。〈うるさい・騒がしい〉など状況を描写する場合と、〈めんどうくさい・ややこしい〉など、心情を表す場合の二通りの意味がある。共通しているのは、とにかくその場を回避したいときに思わず口にすることば。例1「あっこ〈あそこ〉の店、カラオケ大音量でしゃーしくないか」、例2「せっかくの休みに接待やけ、しゃーしいな」。

ぎっこんばったん



どっこいし (P10~11) 同様、こちらも幼児用語で、擬音を元にして生まれたであろう〈シーソー〉の意。「ぎっこんばったん」のほかに、「ぎったんばっこん」「ぎったんばったん」「ぎったんばんこ」など、全国に似たような表現が残っている。「ぎっこんばったん」は、北九州市独特の語彙とはいえ、九州の方言域によって呼び名の違いが表れる名詞のひとつだ。

はぶてる



ぐらぐらする (P 4~5) 同様、はぶてる人が周囲にいた場合は、「なん、はぶてちょ？」と声をかけてあげよう。「はぶてる」とは〈ふくれる・ふてくされる〉という意味。ほったたがプウッとふくれている様子がありありと想像できることばである。方言のみならず、ことばの響きだけで意味を連想できるというのは、日本語の特長、奥深さではないだろうか。

き



動詞の活用語尾「き」は〈来なさい・来てください〉という意味。一文字でことばが完結してしまう、街の気質にも似た端的さと小気味よさにあっぱれ。「き(来)」のほかに一語完結の動詞は、「み(見)」・「き(着)」・「し(為)〈～しなさい〉」など。一語の後に、接尾語「ちゃり」をつけて、例「こっちに来ちゃり」〈こっちに来てください〉という言い方をする場合もある。

なおす



他県から北九州市に嫁入りした女性の話である。子どもたちが遊び道具を散らかしているのを見たお姑さんが「ほれ、ちゃんとなおしとって」と注意した。女性が何か壊れているものがあるのかと確かめている横で、子どもたちは黙って後片づけを始めたという。もうおわかりですね。「なおす」は〈片づける〉こと。〈修理する〉という意味でも使うが、ここは前者が正解。

すかん



「おまえのこと、好きやけ」と告白したA君。それに対してB子さんはひとこと、「すか〜ん!」。でも顔はニコニコ笑っている。ならば告白成功。それは地域ならではの照れ隠し。(うれしいけれど素直に喜べない) 複雑な心がわからなければ、この街で愛の告白はできないのだ。しかし、まれに本気で「すかん」〈嫌い〉と言っている場合もあるので、そこは空気を読みたい。

り



「り」もしくは「りい」は動詞の活用語尾。例1「これ、食べり」、例2「もう遅いけ、はよ寝り」、例3「もう少し、ゆっくりしゃべり」、例4「恥ずかしがらんと、輪に入って踊り」など、〈～しなさい・してください〉と女性がやさしく相手に行動を促す、弱命令表現である。男性の場合は、「これ、食べれ」など、「り」が「れ」に代わるのが特徴だ。

つまらん



食堂でプロ野球の試合を見ていたおじさんが「つまらん」とひとりごちる。角打ちで飲んでいたおじさんが連れに、「おまえはつまらん!」とひとこと。信号を渡り損ねても、バスに乗り遅れても「つまらん」。そんなに面白くないことばかりなのかと思っていたら、〈つまらない〉という本来の意のほかに〈くだめだ・いけない〉という意を内包する複雑系のことばだった。

なんしょん



休日、街をブラブラ歩いていると大学時代の先輩に遭遇。「おーい、なんしょん」と話しかけられて、「なんも、ブラブラしてるだけです」と生真面目に答えるのはナンセンス。この街の「なんしょん」は「How are you?」〈やあ、どうしてる? 元気でやってる?〉の意。大げさに疑問符(?)をつけず問いかける発音は素人には難しいため、使いこなすには練習が必要。

なしか



なしかー！
ももこー！
うそやろー！

ロケ地・リバーウォーク北九州

▶ありは、なし

「なしかー！」と叫びながら泣く青年。手に握りしめているのは手紙、どうやら彼女にふられてしまったらしい。「なしか」は、(なんでだ、どうしてだ、どうなっているんだ)といった意味。同じ意味で「なして」ということばもあり、こちらは、「なしてか、わからん」(どうしてなのかわからない)といった使い方をする。

感嘆符のついた「なしかー！」は、一文節で完結。何か事が起こったときに、どうしたらいいかわからない、また、何を言ったらいいかすぐには思い浮かばないときに、思わず口をついて出ることばだ。彼女にふられ「なして？」と思う。「なして？ なして？ なして?.....」ふられた理由を考え続けたあげくに、彼女の不在が現実となって押し寄せる。その瞬間、落胆と絶望が込み上げて思わず、「なしかー！」と叫ぶことになる。

◀いたずらな響き

「ほがす・ほぐ」とは(穴をあける)こと。つまり、子どもが人差し指であけた障子の穴も、綿密な設計を元に職人があけた美しいネジ穴も、両方「ほがして」できた穴。前者はいたずら、後者はれっきとした職人仕事。なのに、「ほがす」と聞いただけで、どちらも、ついいうっかりあけてしまった穴のように思えるのは、このことばが持つユーモラスな響きが理由ではないだろうか？ いっぽう、自動詞(穴があく)は「ほげる」。たとえば、「あいつのズボンの尻、ほげちよる」といった使い方をする。

今回、撮影に協力いただいた「山九黒崎工場」は、高炉やプラント建設、機械装置から橋梁まで、産業に関わるあらゆるものを製造する会社。それぞれのものづくりの現場で「ほがす」仕事は、さぞかし重要な位置を占めているにちがいない。ベテランの職人で、穴あけのカツ(地元風にいえば、ほがしのカツ)の愛称で親しまれている藤本さんによると、「ほがすは、現場でも日常的に使うことばですよ」とのこと。多くの機械を使い分け、大なり小なり重要な穴を日々ほがしていらっしやるはずだ。ちなみに、写真の演出はフィクションです。山九に失敗は許されません。

ほがす



おい、コタツ！
ここは、
ほがしたら
いけんかったやろ！

ありゃあ、
カツさん、
そうやったね！

ロケ地・山九 黒崎工場

おらぶ



おい、
まさひろ！
下で待ってーぞー

口ケ地・門司区の街角

▲専門用語が日常語？

「えっ、りごうするって標準語やないんですか？」今回、「りごうする」ということばの意味について尋ねると、何人かの地元の人にこう聞き返された。『離合集散』の離合ではないし、鉄道用語の、単線区間で列車をすれ違わせる『離合』と、ニュアンスは似ていても厳密には意味が違う。では問題です。北九州で日常的に使われていることば、「りごうする」とはど

りごうする

ういう意味なのでしょう？ 正解は（狭い道で車がすれ違うこと）。
例1「乗用車と伊三夫んちの軽トラが、家の前の道でかがつ（ぎりぎり）りごうしよる」、例2「道が細いけ、りごうしきらん」といった使い方を。ちなみに、「りごうする」はあくまでも『車同士がすれ違う』ときのみに使用することばで、人と人、車と人に対しては標準語「すれ違う」を使う。



口ケ地・小倉南区の農道

▶返事がほしい

〈大きな声で叫ぶ〉ことを「おらぶ」。どことなく、野性的な響きを持つこのことばを初めて聞いたとき、ゴリラの鳴き声や、ターザンの雄叫びなどを思い浮かべてしまった。が、本来の「おらぶ」は、やみくもに大声を張り上げることで、どなる、がなり立てることでもない。遠くにいる、声を届けたい相手へ「おい」と呼びかけることをいう。「おらぶ」

からには、返事が返ってくることを期待する叫びである。

だれかが「おらんでいる」様子をいう場合は、「あいつ、人混みの中でおれの名前を大声でおらびよったけ、恥ずかしかったつちや」となる。

動詞の方言語彙で意味が予測しにくいものをほかに挙げると、「いさる」がある。例「あいつ、学校でいつもいさつとるけ、友達があきれとるわ」。これは、『威張っている・きどっている』という意味である。

うすらとぼける



口ケ地・1邸

なんね、
あんた、また、
うすらとぼけてから……

おっ、そろそろ
買い物に行く時間やの……

▲可愛く煙に巻く

ただとぼけているのではなく、「うすらとぼけている」。「うすら」は『うつつら』転じて〈ちよつとした〉というような意味か。しかし、あくまでも「うすら」と「とぼける」はいつもセットで切り離して考えることは難しく、「うすら」だけを絶妙な標準語に言い換えることも難しい。ことばの意味においても、「とぼけとる」と「うすらとぼけとる」は似て非なるもの。あたまたに「うすら」がつくだけで、ただのぼんやりな確信的な匂いが加わるから、ことばは不思議である。

たとえば、「なんちかんち言い訳してうすらとぼけちよる」〈なんだかんだ言い訳をして、うすらとぼけている〉というように、「うすらとぼける」その人が、真相の追及を免れようと、一様に知らんぷりを決め込んだり、記憶が曖昧になったふりをしてるのが目に浮かぶ。
また、その人を追及する側はたいてい、長年連れ添った妻や家族、友人、恋人など親しい間柄と思われる。だからこそ、どうせバレると心の片隅で気づいていてもなお、あなたがとぼけを遂行するならば、隠したい内容がなんであれ、どこかお間抜けでおどけたこのことばの雰囲気壊すことなく、最後まで可愛らしく、かつ強い意志をもって、穏便に事が解決するのをお願いがうすらとぼけきること并希望したい。

街に出て、耳をすませば。

索引とロケ地紹介。

索引

あ
あかはら……P15
あっこ……P18

い
いさる……P24
いっけんけん……P10

う
うすらとぼける……P25

お
おおとる(おおちよる)……P16
おじやみ……P10
おにかい……P10
おらぶ……P24

か
かつがつ……P24
がと……P19
かべちよろ……P15

き
き(来)……P20
き(着)……P20
きさん……P12
ぎっこんばったん……P21
ぎったんぎ……P18

く
ぐらぐらする……P4-5
くらす、ぶちくらす……P12

こ
こつける……P19
こまめる……P19

さ
さっちが……P7
さんのーがーはい……P17

し
し……P10
し(為)……P20
しかぶる……P18
じゃいけんし……P10
しゃーしい……P18
しゃっちが……P6-7
じょーしきする……P17

す
すいばり……P16
すかん……P21

せ
せか(しゃか)らしい……P18

そ
ぞろびく……P19

た
たう、たわん……P19

ち
〜ちやり……P20
〜ちよ……P16
〜ちよる……P16

つ
つまらん……P20

て
てれっと(する)……P9
てれんばれん……P9

と
どっこいし……P10-11
〜とる……P16

な
なおす……P20
なしか……P22
なして……P22
なんかかろ……P7
なんかくる……P7
なんしょん……P20
なんちかんち……P25

ぬ
ぬくい……P26

ね
ねぶる……P14

は
はぶてる……P21
はら(を)かく……P4

ひ
ひちぶん……P15
ひっしまめたん……P8
ひっしもっし……P8
びびくま……P1
びびんこ……P1

へ
べべんこ……P1

ほ
ほがす……P22-23
ほぐ……P22
ほげる(ほげちよる)……P19/P22
ほたくる……P13
ほたる(ほうたる)……P13

み
み(見)……P20
みつかけ……P10

ら
らんちん……P10

り
り(りい)……P21
りごうする……P24

れ
れ……P21

参考資料
「福岡県のことば」
(編者代表・平山輝男)明治書院刊
「閩門海峡周辺方言地図」(宮本登著)
「三谷方言集」
「三谷方言集 第二集」
「北九州市史 民俗」北九州市発行

協力
到津の森公園
小倉北区上到津4-1-8
☎ 093-651-1895 9:00~17:00(夜間開園時は延長)
火休(季節により無休)

リバーウォーク北九州
小倉北区室町1-1-1
☎ 093-573-1500 10:00~21:00(レストラン23:00、アミューズメント24:00)

北九州市立中央図書館
小倉北区城内4-1
☎ 093-571-1481 9:30~19:00(土・日・休日は18:00まで) 月休

梅月
門司区栄町1-10
☎ 093-321-1344 11:45~19:00(土・祝は18:00まで) 日休

酒房 武蔵
小倉北区魚町1-2-20
☎ 093-531-0634 16:30~21:45(L.O) 日・祝休

岡野学さんのなす畑
☎ 093-951-4111(代)(北九州市産業経済局東部農政事務所)
「小倉なす」の出荷の最盛期は7月~10月。JA 北九直売所にて販売。

深野至誠堂印判店
小倉北区室町2-8-7
☎ 093-561-2441
9:00~19:00 日休

山九株式会社 黒崎工場
ありがたいの気持ちが会社の名前です。
八幡西区築地町10
☎ 093-645-7226(プラント事業部 製造・調達部)

有限会社新井硝子店
永犬丸中央公園
北九州市立西門司小学校
総合保険代理店 株式会社トゥ・プランナー
立石商店
且過市場 活魚の吉勝

出演
表紙・目次・P26 / 塩田祥丈、松本愛里
P5 / 古寺奈津子、奥蘭桃子(総合保険代理店 株式会社トゥ・プランナー)
P6 / 末次順子、榎井克仁
P7 / 濱田圭介
P8 / 塩屋祐介
P9 / 岩田隼、柳瀬出帆
P11 / 烏田匠、白数真優子、三輪拓世
P12 / 東祐輔、桑本清
P13 / 岡野哲子
P14 / 烏田遅
P16 / 深野有造
P17 / 烏田純子、折元沙亜耶
P22 / 岩井一平
P23 / 藤本勝氏(愛称 穴あけのカツ)、小峠竜也(愛称 コタツ)
(山九株式会社 黒崎工場)
P24 / 岡野智
P25 / 伊藤明規・信子



ロケ地・若戸大橋のたもと

▲**温度よりも感度**
〈温かい〉、暖かい〉〈暑い、熱い〉。いずれの意味にも対応するのがこの「ぬくい」ということばだ。
ひとことで「ぬくい」といっても、実際の温度には幅がある。が、重要なのは数字ではなく感度。一緒にいると温かい、昨日よりも暖かいなど、からだと心の中で感じる温度の上昇変化をことばに表しているのだ。
土地土地に生きていることば、しゃべりことばには、土地の風土やそこで暮らす人の気質が織り込まれているから、国語辞典のように単純・簡潔に意味を解説するのは難しい。
それは、仕立てスーツの裏地のようなもので、一語・一語には、表の意味を引き立てるさまざまな裏打ちが隠れているのだ。北九州市の人々が話すことばの裏には何が隠れているのかと考えてみると、男性からは極度の照れや自虐ネタとも思える笑いと反骨の精神、女性からはキツプのよさと懐の深さと、そんなこんなが思い浮かぶ。そして、老若男女関係なく、おしなべて共通しているのは、勢いやガッツや熱さであり、それは此処ならではの、産業で培ったスクラップ&ビルド精神が、土地のことばの世界にしっかりと映り込んでいるからなのかもしれない。…などと、北九州市ことばを目下勉強中の他所者は、思うのである。

食・酒・人々
わいが、
在る場所。

小倉の中心街に



北九州屋台街

小倉十三区

「屋台街」が誕生。

海に囲まれ、山が多い北九州は知る人ぞ知る食材の宝庫。
長く受け継がれてきた食文化も
自然豊かなこの地で育まれ、
庶民の味として屋台でも愛されてきました。
そんな北九州の食・酒・人々のにぎわいが在る
あたらしい場所。
それが北九州屋台街 小倉十三区です。

選りすぐりの13店舗がおもてなしする、
地元の食材をふんだんに使った料理がお楽しみいただけます。
屋台の活気や熱気、人と人のふれあいを通じて
ものづくりの街、北九州から、にぎわいづくり、人づくりの街へ…
北九州屋台街 小倉十三区は、
「食と人と生活」をつなぎ、新たな交流と共感を創造します。

交流と共感 **13** 店舗



北九州屋台街 小倉十三区

福岡県北九州市小倉北区京町3丁目5番8号

営業時間：17:00～23:30

※ 駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

<http://www.yataigai.com/>

北九州市定住促進支援事業

歓迎!

おいでよ、北九州!

最大

100万円

相当の支援

市内に転入し、
住宅を建設・購入しようとする
方に対して

北九州市
(最大50万ポイント)

+

Ulmy会員事業者
による優遇措置
(住宅メーカー)
(最大50万円相当)



補助内容

北九州市より補助対象世帯に対し、市外から転入する(した)世帯員1人当たり15万ポイント、最大50万ポイントを交付します。(1ポイント=1円)。さらに、住宅を建設・購入する事業者から市が交付するポイントと同程度の優遇措置を行います。ポイントは住宅の建設・購入代金の支払いに利用できます。

募集内容及び募集時期については、北九州市及びUlmy倶楽部ホームページまたは下記事務局までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

Ulmy北九州倶楽部事務局 [北九州市住宅供給公社事業課]

北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号 (AIMビル4F) Tel. (093) 531-3083

● 詳しくは Ulmy 検索 <http://www.ui-my.com/> Ulmy [ユーアイマイ] 北九州倶楽部ホームページへ

CREDIT CARD × MILEAGE

STARFLYER CARD

デザインで選ぶステイタス。



年会費 **永年無料***

マイレージ機能付クレジットカード

※VISAカードの年会費は初年度無料、2年目以降は条件を満たせば無料となります。

詳しくは

www.starflyer.jp

マイページ機能などWEBが使いやすくなりました

Good Design | 「新日本様式」 ※カードはイメージです。

心の中の「ふるさと」は、
懐かしい風景で
いっぱいあります。



▲昭和5、6年頃 門司港駅前。
1.昭和30年代 小倉祇園祭。2.昭和37年 新市名発表
& 抽選会。3.昭和37年 若戸大橋開通。4.昭和初年頃
東田溶鉱炉群。5.現在の小倉駅。6.現在の小倉城と
複合施設リバーウォーク。

遠く離れていても「ふるさと」のためにできることがあります。

ふるさと北九州市応援寄附金

- 「ふるさと北九州市応援寄附金」は、その一定金額が所得税と個人住民税から控除されます。
(控除を受けるためには、税務署への確定申告が必要です。)
- 1万円以上のご寄附をいただいた方には、北九州市観光カレンダーなどの記念品をお届けいたします。

寄附のお申し込み・お問い合わせ先

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 北九州市財政局税制課 TEL 093-582-2030
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp> メールアドレス: zai-zeisei@city.kitakyushu.lg.jp

平成25年2月10日、北九州市は50周年を迎えます。 この秋、全国規模の北九州市制50周年 プレ事業が開催されます。

- 10月5日(金)・6日(土) 第44回 全国商工会議所 女性会連合会 北九州全国大会 会場/西日本総合展示場ほか
- 10月11日(木)～14日(日) 第61回 日本青年会議所 全国会員大会 北九州大会 会場/北九州市内各施設
- 10月20日(土)・21日(日) 第7回 B-1グランプリ北九州大会 会場/西日本総合展示場・あさの汐風公園、勝山公園大芝生広場
- 10月27日(土)・28日(日) 茶道裏千家 淡交会 第56回九州地区大会 会場/西日本総合展示場

冠 婚 BRIDAL



冠婚葬祭を通じて
 良い人間関係づくりの
 お手伝いをさせていただきます。

葬 祭 CEREMONY



介 護 CARE HEALTH

平成24年3月飯塚市伊川に
 有料老人ホーム隣人館 OPEN!

**入居者
 募集中**

新たに介護事業スタート ～人は老いるほど豊かになる～

株式会社サンレーは、昨年おかげさまで創立45周年を迎え、これを機に、冠婚葬祭に続く「事業の第三の柱」として、介護事業をスタートしました。新たなサービスの拡充により、さらに地域の皆様のお役に立てる「トータルライフ事業」を推進してまいります。

- | | | | |
|-----------------|-----------------------|-----------------|--------------------|
| HOTEL
松柏園ホテル | BRIDAL
マリエールオークパイン | CEREMONY
紫雲閣 | CARE HEALTH
隣人館 |
|-----------------|-----------------------|-----------------|--------------------|

青雲／白雲

*「雲のうえ」16号・北九州のラーメン特集は本当に眺めているだけで幸せになった。ガイドブックとしてリュックに入れて北九州ラーメンの旅に出たい!

(神奈川県横浜須賀町・21歳女性)

*関門汽船のフェリーの中で「雲のうえ」に出会いました。元来ラーメン大好き人間ですが、アレンジしすぎには閉口しています。特集にあるラーメン店です。

(愛媛県松山市・59歳女性)

*特集内「天津」の主人の笑顔がすばらしく、ピカピカのカウンターに座りたくまりました。モノレールに乗って食べに行きます。

(熊本市・50歳女性)

*読んでいていつも感じることは、「人と街」にポイントを置いた記事だなあとということ。私は北九州市に住んでいて約100万人の人口の1人です。私以外にも北九州のことが好きな「人」を感じられる「雲のうえ」が大好きです。

(小倉北区・33歳女性)

*ラーメンは好物である。当然!んこつ。みそまでは敬そう。醤油・塩は中華そばでありラーメンではない。それにしてもこの企画は反則である。完全に乗っ取られてしまい、5店をピックアップして近いうちに行こうと思っている。1日5軒はちよつときついかもしれないが。

(福岡市東区・55歳男性)

*写真がきれいに撮られていて、人の表情が素敵です。もちろん景色も。今回のラーメン特集では、行ったことのある店もありますが、初めて知る店も多かったです。生まれも育ちも北九州なので、この街が日本でも世界でいちばん好きです。

(門司区・36歳男性)

*ラーメンに続くどん特集もやっしてほしい。(小倉南区・44歳男性)

*こんなにしっかりとフリーペーパーがあるなんてとてもびっくり

ました! 今までぜんぜん見かけなかったけれどどうでしょう? 福岡市内にも、もっと配布してほしいです。(福岡市早良区・41歳女性)

*5市合併以前のことはほとんど知らないのですが、それだけが市だったところのことを「雲のうえ」目線で掘り下げてほしい。市(区)ごとの歴史も知りたいです。北九州市は住めば住むほど好きになる街ですね。

(若松区・48歳女性)

*生まれも育ちも北九州の夫はラーメンにこだわりがあります。「博多と北九州のラーメンは違う」と言われても「??」な私でしたが、何年かかけて北九州のラーメンを食べ歩き、違いを味わい尽くしたいと思えました。(兵庫県尼崎市・34歳女性)

*門司港からほど近いところに住んでいます。路地や玄関先に植木や盆栽を並べていることが多いです。庭木や盆栽などにこだわっている家や店のお話が聞きたい。(門司区・61歳男性)

*今までの「雲のうえ」1号/15号まで全く目にしたことがないので、それがどのようなところに置いてあるのでしょうか? もっといろんな人が目にするようにしてほしいです。

(若松区・36歳女性)

*地方色豊かで、面白い内容でした。素朴で現実味があって、忘れかけていたものがよみがえりました。

(熊本県人吉市・60歳女性)

*北九州ラーメンなんてカテゴリーは無いのに本誌のタイトルは心地よい。(福岡県荏田町・30歳女性)

*どこにでもあるような街のラーメン屋さんの貴重さが、ひしひしと伝わってくる誌面に感銘を受けました。(福岡県東峰村・49歳女性)

*北九州の野菜、こだわった育て方、このころは名前のついた野菜もあります。特集してほしいです。(小倉北区・52歳女性)

*『雲のうえ』バックナンバー

1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・16号『北九州ラーメン』*在庫切れ

『雲のうえ』13
 特集:夜のまち。

『雲のうえ』14
 特集:電車に乗って。

『雲のうえ』15
 特集:ひとりの市民の話。



◎送付ご希望の方は、お名前、ご住所、連絡先の電話番号、ご希望の号を明記のうえ、冊数分の切手(1冊/180円分、2冊/210円分、3冊/290円分)を同封し、下記までお送りください。なお、送付は1号につきおひとりさま1冊とし、予定数に達しましたら終了させていただきますのでご了承ください。

☎ 803-8501 北九州市小倉北区内1番1号
 北九州市産業経済局観光・コンベンション課
 『雲のうえ』送付係

*アンケート

『雲のうえ』17号をお読みいただきありがとうございます。ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどのご要望を、綴じ込みはがきでお寄せください。抽選で16名の方に以下のプレゼントをお贈りいたします。2013年3月31日消印有効。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。*応募はおひとりさま1号につき1通に限らせていただきます。複数応募は無効となりますのでご注意ください。

A:北九州一東京羽田間ペア往復航空券目録
 (株式会社スターフライヤー)⇒1名様

B:STARFLYER 1/150 モデルプレーン
 (株式会社スターフライヤー)⇒2名様

C:ホテルペア宿泊券(北九州八幡ロイヤルホテル・千草ホテル・ホテルクラウンパレス北九州・ホテルクラウンパレス小倉・門司港ホテル・リーガロイヤルホテル小倉)
 ⇒各1名様
 *ご希望のホテル名をお書きください。

D:ペアフリーパス券
 (株式会社スペースワールド)
 ⇒2名様

E:北九州市ふるさとかるた
 (北九州市にぎわいづくり懇話会)
 ⇒5名様



©SPACE WORLD, INC.
 ©2012 SUSUMU MATSUSHITA ENTERPRISE

次号予告 ただいま編集会議中。

最新の発行情報は、北九州市にぎわいづくり懇話会ウェブサイト (<http://lets-city.jp/>) でお知らせしていきます。



北九州市民憲章

緑を豊かに
 清潔で美しいまににします

きまりを守り
 安全なまににします

人を大切に
 ふれあいの輪をひろげます

元気で働き
 明るい家庭をつくりまします

学ぶ楽しさを深め
 文化のおおきなまににします

「雲のうえ」編集委員会
 牧野伊三夫、有山達也、つるやもこ

発行
 北九州市にぎわいづくり懇話会
 ☎ 803-18501
 北九州市小倉北区内1番1号
 ☎ 093-150912054
 (北九州市産業経済局観光・コンベンション課内)

制作統括・印刷
 株式会社ゼンリンプリンテックス

協力
 株式会社スターフライヤー
 北九州フィルムコミッション
 北九州市のみなさま



第61回
全国会員大会

北九州大会



The national convention in KITAKYUSHU 2012

お問合せ 第61回全国会員大会 北九州大会 事務局
北九州市小倉北区古船場1-35 北九州市立商工貿易会館 5F TEL.093-531-7933

http://www12.jaycee.or.jp/zenkoku 北九州大会 検索

市民フォーラム 入場無料

メインフォーラム

日本の未来図

～この国はどこに向かうのか～

10/13 土 北九州
ソレイユホール
大ホール
13:00-14:30 北九州市小倉北区大手町12-3
Tel.093-592-5405

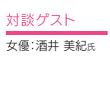
*“理想とした誇りある国”とはどんな国なのか。日本国憲法JC草案(2012年度改訂版)の発表をまじえながら、麻生太郎元総理大臣の基調講演と鼎談で解き明かします。

 基調講演 元内閣総理大臣・衆議院議員 麻生 太郎氏	 鼎談 元外務省副大臣 早稲田大学日本研究機構長 谷内 正太郎氏	 鼎談 慶応義塾大学大学院 SDM研究科特別招聘教授 谷口 昌彦氏	 朗読 タレント 中島 浩二氏
--	---	--	---

国際フォーラム

10/13 土 世界との約束

10:00-11:30 ~UN MDGs7%の事実~
北九州ソレイユホール 大ホール
北九州市小倉北区大手町12-3 Tel.093-592-5405

 対談ゲスト 女優・酒井 美紀氏	 対談ゲスト講師 JANIC理事 JANIC事務局長 山口 誠史氏
---	--

企業の未来デザインフォーラム

10/13 土 人を活かす企業が活きる。

10:00-11:30 ~未来へ向けてステップアップ!~
国際会議場 メインホール
北九州市小倉北区浅野3-9-30 Tel.093-541-5931

 株式会社加賀屋 小田 興之彦氏	 株式会社長印塗装店 古志野 純子氏	 フューリング・グループ 副社長 内閣府男女共同参画推進委員 安藤 哲也氏	 キヤスター 山本 華世氏
---	---	--	--

緊急開催! 10/14 日 10:30-12:00 領土・領海意識醸成プログラム

国際会議場 メインホール ~この国のほんとうのかたち~

食と地域自慢の祭典

地域活性

たからいち in 北九州

勝山公園大芝生広場にて開催

入場無料 **10/13 土 14 日**
11:00-16:00 11:00-15:00

全国のたからが北九州に結集!

折尾神楽 鬼太鼓座